

訪問介護ステーション「マール」がオープン

記念連続イベント「家族心理学セミナー」など開催

東武東上線・柳瀬川駅前にある志木サテライトオフィス内に、この8月1日から、県の認可を受けた訪問介護ステーションが開設しました。サミットストアや三井住友銀行が入る「志木ニュータウン鹿島ビル」の4階が事務所となります。

訪問介護ステーションは、下表のような身体介護や生活援助のサービスを提供するものです。住み慣れたご自宅で、できるだけ長く生活していただけるように、訪問介護員(ヘルパー)が皆様のお宅にお伺いします。国もこうした在宅介護には力を入れていきます。サービスは1割負担で

訪問介護のサービス内容

身体介護 (利用者本人を直接援助するサービス)	排泄介助、入浴介助、食事介助、清拭、整容、更衣、歩行介助、移乗介助、通院介助、服薬介助など
生活援助 (利用者が生活上必要なことを援助するサービス)	日用品の買い物、薬の受け取り、調理、洗濯、掃除など

事業者番号 1172200477

訪問介護 マール

管理者・サービス提供責任者

介護福祉士 **宮崎佳子**

〒353-0006 埼玉県志木市館 2-5-2 志木ニュータウン鹿島ビル4階

TEL: 048-497-2930



受けられます。志木サテライトオフィスは、約四半世紀にわたり地元に着着した事務所機能を提供してきましたが、今後も地域の皆様方のお役に立てるように、様々なサービスを提供してまいります。ステーションの名称は「マール」と致しました。これはいろいろな個性(色)の方がおられる、それを大事にしていきたい、とい

うところから命名しました。サービス提供責任者は訪問介護の経験が10年以上となる宮崎佳子(介護福祉士)が務めます。

さて、志木サテライトオフィスでは、「マール」開設を記念して、連続セミナーを企画致しました(左表)。ぜひご参加ください。



① 知って役立つ家庭内介護ノウハウ

8月31日(金) 10:00~11:30 / 9月5日(水) 15:00~16:30
 9月12日(水) 15:00~16:30(後半30分は質問の時間。3回とも話の内容はほぼ同じです)
 家庭でできる介護(ex.腰を痛めずにベットから起こす法)。車イスを使うようになったら…。寝たきりの方の洗髪法。住み続けられる環境とは。介護保険が使える支援と使えない支援。などについてお話し、ご質問にもお答えします。
 講師: 宮崎佳子(介護福祉士) / 参加費: 1回 500円 最少催行人数5名

② 家族の心理学セミナー

9月17日(月・祝) 15:30~16:30
 家族内のコミュニケーションがうまくいかない、もの忘れが多くなった親世代とどうつきあうか、子育て後の夫婦関係は? など身近な家族内の問題を取り上げ、解決のヒントを心理学から考えます。
 臨床心理士として、小中学校で活躍している講師が、家族心理学をわかりやすくお話しします。心理カウンセラーや臨床心理士を目指す方もぜひどうぞ。
 講師: 菅原秀美(臨床心理士、小中学校カウンセラー) ※3面にプロフィールあり / 参加費: 500円

③ 『スリー A 認知症予防ゲーム』 ~ゲーム体験と交流ワークショップ~

9月29日(土) 14:00~16:00 [2面に詳細情報があります]
 スリーAとは、認知症予防・脳活性化リハビリゲームのこと。「あかるく、あたまを使って、あきらめない」の頭文字3つのAから命名されました。認知症の予防や、患者さんや介護のご家族皆さんが楽しいゲームで生き生きし、元気で意欲も湧いてくるというゲームです。皆さんで、実際にゲームや交流方法を楽しく体験しましょう!
 講師: 須田正子 他(「よりあい*ええげえし」) / 参加費: 1回 500円